

クラッときたら自主避難・自分の命は自分で守る!!

普段より津波から身を守るために次のことに注意しましょう

1. 海岸を離れ一刻も早く高い場所へ。

海岸より、より遠くではなく、「より高い」場所へ避難しましょう。

2. 小さな揺れでも油断は禁物です。

小さな揺れでも比較的長い時間揺れたときは、遠くで大きな地震があり、大津波のおそれがあります。



3. 引き潮が無くても津波を警戒しましょう。

津波の前に引き潮があるとは限りません。地震の起こり方や、地形によっては引き潮がおきないで津波が押し寄せることもあります。



4. 津波は繰り返し襲ってきます。

津波は2回、3回、～、と繰り返します。2回目、3回目の方が大きい波が押し寄せることもありますので注意しましょう。

5. 津波のスピードは速い。

「津波注意報」や「津波警報」、「避難勧告」が間に合わないほど早く押し寄せる津波もあります。地震を感じたら直ちに高台へ避難しましょう。



6. 正しい情報で冷静に行動しましょう。

「津波注意報」であっても自主避難に心がけ、テレビ・ラジオ・防災無線などの正しい情報を得て、落ち着いて行動しましょう。

7. 避難に車は使わないようにしましょう。

狭い道路で停滞したりすると、救急車両等の妨げや、自分の避難に時間がかかることがありますので、原則として、車で避難するのはやめましょう。

どうしても車を利用するときは、交通ルールを守り、交通事故がないよう十分注意しましょう。

